

2016 年熊本地震賑災募款活動 服務成果報告

針對 2016 年 4 月 14 日晚間即 4 月 16 日凌晨日本熊本縣境內連續發生芮氏規模 6.5 及 7.3 級地震，造成多起嚴重災情，本會緊急向主管機關申請辦理熊本地震募款活動，自今年 6 月 2 日起，至 6 月 20 日截止，本會共計募得捐款新台幣肆佰貳拾參萬玖仟玖佰伍拾肆元整 (NT\$4,239,954)，折合日幣為壹仟參佰貳拾肆萬玖仟捌佰伍拾陸円(¥ 13,249,856)。所有捐款已全數於今年 6 月 24 日匯至日本扶輪第 2720 地區(熊本、大分)指定專案捐款專戶「熊本地震綜合支援室」，由其全權統籌辦理救災重建工作。

6 月 24 日匯出捐款後，賴理事長旋即以信函分別向日本 2720 地區及日台親善會議板橋敏雄總裁、及前川昭一前總裁等多個單位知會匯出捐款一事，日台ロータリー親善會議前川昭一前總裁第一時間捎來了感謝信函，而 2720 地區從野田三郎總監(2016 年 6 月底卸任)，到新就任的前田真實總監(2016 年 7 月就任)，因忙於救災，僅以統一格式發送感謝函給全體捐款者，並為災後復興工作召開了數次會議(相關會議記錄請看附件)，期能將收到的善款好好運用。

兩國親善交流，愈是面臨艱困，愈能彰顯珍貴的友誼，為此我們發起募款活動，成果雖不豐碩，但仍盼望災區早日復興，災區民眾便能早日恢復原本生活。

※因 2720 地區災後復興工作仍在繼續，若有進一步的服務成果，將持續登載於該地區網站或總監月信。

日本扶輪第 2720 地區熊本地震專頁：

http://www.ri2720.org/section_news/post-5676

附件(日文資料)：

- 一、日本扶輪第 2720 地區請求協助捐款信函(2016 年 4 月 19 日)
- 二、日方提供熊本地震捐款帳號英文資訊信函(2016 年 6 月 14 日)
- 三、本會賴崇賢理事長知會日方已匯出捐款信函
- 四、日台ロータリー親善會議 前川昭一名譽總裁 感謝信函(2016 年 6



經手人：陳嘉卉

月 24 日)

- 五、日本扶輪第 2720 地區 2015-16 年度野田三郎總監、前田真實當選人聯名感謝信函(信函註記 2016 年 6 月 8 日*因忙於救災，採通用格式，統一發送給所有捐款者)
- 六、2016 年 6 月 25 日、7 月 1 日，日本扶輪第 2720 地區召開兩回「支援對策會議」，茲將會議工作重點摘錄翻譯如下：

1. 災區現況

- (1)表面上看，實際受害者僅佔少數，但因這次災害使精神狀態受到傷害及影響，內心感到疲憊的居民非常多。
- (2)用 PowerPoint 呈現主要災區「益城町」具體受損情形，道路搶通，但路面隆起仍無法通行，水電的恢復也很重要。
- (3)贈送宇土市役所(區公所) 20 部電腦，仍未足夠支應行政工作。
- (4)因震災造成無法營業的商家，大約還有兩成。
- (5)湯布院目前狀況已趨穩定，但震災受到損傷的訊息使得觀光客銳減不少。
- (6)阿蘇是旅遊與農業的城市，但阿蘇神社部分傾倒、道路受到破壞，沒有了觀光客，居民心情也連帶受到影響。
- (7)物流與金流無法順暢運作。
- (8)老店舖及企業被迫關門。

2. 熊本地震總合支援室(受款單位)受理捐款情形：

前田總監當選人以單張資料歸納成一系列表格，說明自 4 月 19 日以來至 6 月 24 日為止，共收到捐款總額日幣 209,135,622 円，以及提出由 2650 地區補助款用於益城町無償汽車出租專案計畫。

3. 捐款用途提案：

- (1)提供災區兒童學用品
- (2)提供災區學生新制服
- (3)提供給有孩子的貧困家庭獎學金
- (4)實施災區農地復育，幫助當地農家早日恢復生計



經手人：陳嘉卉

與正本相符

2016年4月19日

国際ロータリー全国33地区

ガバナー 各位

ガバナーエレクト 各位

国際ロータリー第2720地区

ロータリー熊本地震総合支援室

ガバナー 野田 三郎

ガバナーエレクト 前田 真実

熊本地震被災者義援金へのご協力のお願い

去る4月14日から発生している熊本地震では、多くの方が被災しています。

この度、RI第2720地区では「熊本地震総合支援室」を設置しました。

全国のロータリアンの皆様からは、既に多くのお見舞いのお言葉やご支援ご提供のお話を頂戴しております。当面必要な物資に関しては空港の閉鎖や道路不通による運搬手段が限られている為、総合支援室にお届けいただくことが困難な状態にあります。

総合支援室としては被災者の当面の避難生活、今後の生活基盤や社会資源の復興などに必要な義援金をお願いすることで長期的な支援に繋がればと考えています。

つきましては、今後の被災地の復旧、復興を支えるために全国33地区のロータリアンの皆様にご理解をいただき、下記宛に何卒ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

記

活動支援金の使途

地元ロータリアンが中心となり、被災地での支援活動ならびに今後の復興支援の費用に充てます。使途内訳は義捐金使用終了後、速やかにご報告申し上げます。

お振込方法

お手数ですが下記銀行口座にお振込みをお願いします。

大分銀行（普通）わさだ支店 口座番号 7525277
口座名 熊本地震総合支援室



以上

経辦人：陳嘉卉

與正本相符

(二)



台日親善會 <service.rotarytja@gmail.com>

熊本地震支援金の送金口座

RI D2580 Governor Office <office@rid2580.org>

2016年6月14日 上午11:27

收件者: 賴崇賢様 <service.rotarytja@gmail.com>

副本: 岩尾碩様 (東京海道病院看護部長室) <kaido-kango-scr@tea.ocn.ne.jp>

賴崇賢様

平素より大変お世話になっております。

熊本地震支援金の送金口座をお知らせするよう

岩尾碩氏より申し付かりました。

下記の通りとなりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

振込先

大分銀行 (普通) わさだ支店

口座番号 : 7525277

口座名 : 熊本地震総合支援室

Bank: Oita Bank

Swift: OITAJPJT

Branch: Wasada

Kind of account: Ordinary deposit account

Account Number: 058-7525277

Account Name: Kumamotojishinsougoushienshitsu

Address: 1157 Ichi Oaza Oita-shi, Oita, 870-1151 Japan

TEL: +81-97-541-4321

※ご参考に、被災地区（第2720地区）が
日本国内に向けて発信した文書を添付いたします。

国際ロータリー第2580地区

ガバナー事務所 小池

〒104-0031 東京都中央区京橋2-11-8-1階

TEL:03-3538-0211 FAX:03-3538-0212

E-Mail: office@rid2580.org

義援金お願い.docx
19K



監督人: 陳嘉卉

與正本相符

(三)



台日親善會 <service.rotarytja@gmail.com>

台灣から義援金を送金について

台日親善會 <service.rotarytja@gmail.com>

2016年6月27日 下午6:03

收件者: ri2720gof@eos.ocn.ne.jp, miyakonojo@ri2730.org, nonaka-g@ma.wainet.ne.jp, RID2580<office@rid2580.org>, sanjo <sanjo@shimura-wood.jp>, 東京海道病院 看護部長室 <kaido-kango-scrt@tea.ocn.ne.jp>

日本ロータリー第2720地区

ガバナー 野田 三郎 様

2016年6月27日

拝啓 今般御地に発生しました大地震、台湾のロータリアンは皆御地の一日でも早い復興を祈願致して居ります。

義援金を募集致しまして、6月24日付で貴地区の救災専用口座に送金致しました、只その中には日本RID2580から預りました354万円、RID2730から預りました103万円が含まれています。送金總金額は13,249,856円になります。

では皆さんお大事になさいませ。

敬具

台日國際扶輪親善會

理事長 賴 崇 賢

c.c. RID2580

RID2730

前川 昭一 名譽總裁

岩尾 碩 様



3 個附件

0624匯出熊本地震賑災款_水單.jpg
720K

經手人: 陳嘉卉

志村産業株式会社

SHIMURA CORPORATION

(四)

與正本相符

本社 Head Office

〒174-0043 東京都板橋区坂下1丁目2番10号 Tel.03-3969-5401 fax.03-3969-9211
1-2-10 SKASHITA, ITABASHI-KU, TOKYO, 174-0043 Tel. +81-3-3969-5401 Fax. +81-3-3969-9211

✓ 目黒分室 Meguro Office

〒153-0042 東京都目黒区青葉台3丁目22番1号 Tel.03-3719-0641 fax.03-6452-2481
3-22-1 AOBADAI, MEGURO-KU, TOKYO, 153-0042 Tel. +81-3-3719-0641 Fax. +81-3-6452-2481

2016年6月24日

台日国際扶輪親善会

理事長 賴崇賢先生

台日国際扶輪親善会から熊本地方大震災のお見舞いとして、多額の
義援金を頂戴し、いつに変わらぬご高配の程厚く御礼申し上げます。
6月21日 2580地区納めの会で、2580地区の幹部にご報告申し上げ
ました。

暑さに向かいますので、先生のご自愛下さることをお祈り申し上げ
ます。

日台ロータリー親善会議

名誉会長 前川卯一



経理人: 陳嘉卉

(五)

與正本相符

2016年6月8日

熊本・大分地震支援者 各位

国際ロータリー第 2720 地区

ガバナー 野田 三郎
ガバナーエレクト 前田 真実

熊本・大分地震 義援金の御礼

去る4月14日に発生しました熊本・大分地震に対し、数多くの皆様にご心配いただき、お見舞いと激励のお言葉、並びに温かいご支援を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

また、震災直後の4月19日に立ち上げた義援金口座「熊本地震総合支援室」へ多くの寄付金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。この場をお借りして、御礼申し上げます。

皆様から賜りました義援金は地域社会の今後の生活基盤や社会資源の復興活動費用として、公正公平に使用していきたいと考えています。それには被災地域の住民の方を中心に様々な意見を集約することが大切であります。地区のパストガバナーや被災した地域のロータリアンが中心となり、より多くの方に耳を傾け、被災者の方たちに対して最もロータリーらしい支援を行いたいと思います。引き続き、暖かく見守って頂ければこの上ない力になりますので、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

なお、お寄せいただきました義援金の使途につきましては、復興活動が終了後、皆様にご報告致します。

取り急ぎ、文章にて略儀ではございますが、重ねて御礼申し上げます。



送付人：陳嘉卉

熊本・大分地震 支援対策会議 議事録

Posted By [2720webmas](#) On 2016年7月1日 @ 9:40 AM In [その他, 地区動向ニュース](#) | [No Comments](#)

国際ロータリー第2720地区
ロータリー熊本地震総合支援室

日時 平成28年6月25日13:00~15:20

会場 日田市 亀山亭ホテル

参加者 木下、本田、小山、前田、上田、小野哲、小野健、加茂野、桂、笹原、田内、岡崎、永野、宮川、堀川(野田代理)、中野(16名)

議事録作成者 中野次期地区幹事 議事録署名人 前田ガバナーエレクト

議題

①被災地域の現状について

被災地域関係者より次のようなことが述べられた。

- 最近感じるのは実質の被害が少なくとも、精神的、体力的にも疲弊している住民が多い
- パワポイントを使い、益城町の具体的な被災状況を説明。道路が修復されても、また隆起し通行止めになる。災害時では電気、水がとても大切である
- 宇土市役所へパソコンを20台贈呈した。行政の対応では間に合わないので
- 今回の災害でまだ営業できていない店舗が2割近くあるのではないか
- 湯布院では現在、避難生活者はいない。しかし風評被害等で観光客が激減している
- 阿蘇は観光と農業の町であるが、阿蘇神社の倒壊、道路の寸断等で観光客はないそれに伴い街や住民に元気が無い
- 物流とお金が回っていない
- 老舗の店や企業ほど廃業に追い込まれている

他、様々な現状報告があった。

②熊本地震総合支援室の経過について

前田GEより、4月19日に立ち上げた熊本・大分総合支援室の経過説明がおこなわれた。

ワンペーパーに時系列でまとめられていた。その中で特筆すべきことは6月24日時点で寄せられた義援金の総額が209,135,622円と2650地区からの地区補助金で益城町の無償レンタカープロジェクトが進められていることである。

③義援金の使途について

義援金の使用使途について次のような提案があった。

- 子ども達への学用品の提供
- 被災地域の学生に制服を提供
- 母子家庭あるいは貧困家庭に奨学金の支給
- 農業体験等をしてもらい、地域を元気にする



[6月25日支援対策会議議事録はこちらよりダウンロードください。\[.doc形式/39kb\]](#)

主催者：陳嘉卉

Article printed from 国際ロータリー第2720地区 熊本・大分: <http://2015.ri2720.org>

URL to article: http://2015.ri2720.org/section_news/post-5756/

Copyright © 2014 国際ロータリー第2720地区 熊本・大分. All rights reserved.

與正本相符



此件郵局人： 陳嘉卉

第2回熊本・大分地震 支援対策会議

Posted By [2720webmas](#) On 2016年8月3日 @ 10:17 AM In [その他](#) | [No Comments](#)

地区幹事
中野 裕貴

日時 平成28年7月31日16:00~17:45

場所 熊本市 地区事務所

出席者 前田、永田、高山、上田、松本、塚本、川村、桂、笹原、田内、作守(岡崎代理)、塚本、源川、中野

議題

1. 前回の会議の報告

- 前田ガバナーより、前回の会議の報告があった

2. 義援金の使途について

- 義援金の使途について各クラブから上がったもの(一覧表45項目)を配布した後、出席者全員から、1人2~3分程度で義援金の使途についての考えを聞いた。
- 方向性として、行政主導のものには支援をせず、ロータリーらしいものに支援することで決定(青少年奉仕と社会奉仕に関する事業にあてる)
- 具体的な使途に関しては、様々な意見があり、まとめづらいので、出席者に45項目の中から良いと思われるものにチェックをしてもらい、その後、前田ガバナー、永田Gエレクト、高山Gノミニーの3人で協議して義援金の使途を決定することになった。

3. その他

- 第2650地区からの地区補助金を利用した無償レンタカープロジェクト(総額500万)の補助金不足分に関しては義援金より支出することで決定！
- 重要な案件がある場合は会議を行うが通常はメールにて連絡を取り合うこととし、メールリストは中野幹事が作成する。

Article printed from 国際ロータリー第2720地区 熊本・大分: <http://www.ri2720.org>

URL to article: http://www.ri2720.org/section_news/other/post-6011/

Copyright © 2014 国際ロータリー第2720地区 熊本・大分. All rights reserved.



久野和人: 陳嘉卉